

議事録

第2回 保谷中学校・本町小学校 学校運営協議会（要点記録・確認用）

日時：令和8年7月15日（水）16時～17時（次第記載）

場所：保谷中学校 図書館（2階）

出席：喜多野雅司 委員、蚊野秀明 委員、中村千佳子 委員、高木恵子 委員、中山万梨英 委員

学校関係者 本町小学校 校長 高橋 浩一 保谷中学校 校長 市来原 真茂

本町小学校 副校長 照井 史朋 保谷中学校 副校長 廣田 元嗣

欠席：稲垣 俊幸 委員

・委員10名中9名の出席により本会議は成立

次第1 校長挨拶

（保谷中：市来原校長）

1学期の教育活動を振り返り、生徒が協働して取り組む姿や、自己決定力等に関わる成果について報告した。

（本町小：高橋校長）

6年生の移動教室について報告し、感謝状を受けたことを紹介した。

次第2 議事

第1回学校運営協議会議事録の承認について

学校関係者の氏名等を訂正した上で、承認された。

次第3 各学校からの報告事項

・保谷中学校より

①教務：ミライシードの活用、インクルーシブ教育、学力差及び基礎学力の定着について報告した。学年が進むにつれて学力分布の差が広がる傾向を説明し、基礎学力を確実に定着させる必要性を挙げた。併せて、夏季の補充学習及び2学期の予定について説明した。

②生活指導：本町小学校との挨拶運動や交流、校庭ふれあい開放、運動会等の取組について報告した。1学期の生徒の様子を振り返り、大きな事件・事故なく学期を終える状況を説明した。

③学校経営：学校評価の結果及び校内研修について報告した。生徒の自己評価に比べて教員の評価が低いことを取り上げ、生徒と教員の評価の差を課題として挙げた。

④進路指導：出前授業、都立高校入試及び各種検定について報告した。都立高校入試の日程について、日曜日の実施に関する懸念が示された。

・本町小学校より

①特別支援学級における教育活動、英語活動及びプログラミングの取組について報告した。

②ミライシードについて、国語・算数のドリルパーク、テストパーク、オクリンクプラスの活用を説明した。A Iによる個別の問題提示など、児童に応じた学習を進めるための機能を紹介した。4年生以上では紙のテストを購入していないことを報告した。

次第4 コーディネーターからの報告事項

・保谷中（高木コーディネーター）

中学生ボランティア8名の活動、職場体験及び検定の運営について報告した。

・本町小（中山コーディネーター）

図書館見学、大型絵本、4年生のそろばん、特別支援学級14名の商店街見学について報告した。

次第5 質問・感想

・インクルーシブ教育の推進について意見が出された。

・ミライシードの活用は有効である一方、教員による児童・生徒の見取りも必要であるとの意見が出された。

・ミライシードによる協働学習や個に応じた学習の利点について協議した。併せて、ICTを活用する活動と、手書き、対話、自分の力で考える活動を組み合わせることの必要性について意見が出された。

・A I時代に必要な力として、判断力、想像力、他者との関係を築く力が挙げられた。また、集団活動の重要性について意見が出され、教育カウンセラー研修等への協力の提案があった。（中村委員）

その他 連絡事項

・次回の会議は令和8年10月7日（水）16時から、本町小学校ランチルームにて開催予定。

・第4回は令和8年12月23日（水）16時から保谷中学校図書館

・第5回は令和9年2月24日（水）16時から本町小学校ランチルームにて開催予定。